

【安平町】
校務 DX 計画

「GIGA スクール構想の下での校務の情報化に関する専門家会議」の提言及び「GIGA スクール構想の下での校務 DX 化チェックリスト」に示されている項目を参考に、学校の実態を考慮して ICT を積極的に活用した教育活動や業務を推進し、校務の DX 化を推進します。

1. 校務作業のデジタル化

安平町においても校務作業はデジタル化が進んできているところであるが、FAX・押印の原則廃止の推進や不必要な手入力作業の軽減等、更に ICT を活用した学校事務の省力化を進めていく。

2. 校務支援システムのクラウド化

現在、使用している校務支援システムの一部は、各学校内に設置しているサーバー（オンプレミス型）で運用しているが、今後は教職員の柔軟な働き方やグループウェア等の汎用クラウドツールと連携し、クラウド環境との連携を意識した環境の実現を進めていく。

3. 次世代の校務デジタル化に向けた各種ツールの活用

校務の効率化はもちろんのこと、授業の質の更なる向上を図るため、デジタルドリルで蓄積された学習系データ、児童生徒の成績情報等の校務系データなど様々な教育データを利用した環境の実現を進めてきているところであるが、更に ICT を最大限に活用した次世代の校務システムの検討を進めていく。